

視能訓練士研修受入要項

眼科 視能訓練士における臨地研修は「高知大学医学部附属病院研修生受入規則」に基づき、下記の要領で研修生の受け入れを行うこととする。

1. 研修目的

視能訓練士業務の高度化複雑化に対応した、より高度で実践的な知識と技術を指導し、医療従事者の生涯教育に寄与するとともに、地域医療に貢献できる人材を育成する。

2. 研修対象者

視能訓練士免許取得者または当該年度の視能訓練士国家試験合格者。

3. 研修期間および研修時間、受け入れ人数、研修内容、カリキュラム、評価方法など に関しては個別に対応する。

臨地研修カリキュラム

研修内容

- (1) 視力検査
 - ① 遠見視力（裸眼視力、矯正視力）コンタクトレンズ・ピンホール含む
 - ② 近見視力（裸眼視力、矯正視力）
 - ③ 視運動眼振誘発検査
 - ④ Teller Acuity cards
 - ⑤ 森実ドットカード
- (2) 屈折検査
 - ① オートレフラクト・ケラトメーター（据え置き型・手持ち型）
 - ② 検影法
 - ③ 眼鏡度数測定検査
 - ④ 瞳孔間距離検査
- (3) 視野検査
 - ① Goldmann 視野計
 - ② Humphrey 視野計
 - ③ フリッカー視野計（CFF）
 - ④ アムスラーチャート
- (4) 角膜検査
 - ① 角膜形状解析
 - ② 角膜知覚
- (5) 眼圧検査
 - ① 非接触式眼圧計
 - ② 接触式眼圧計(i-care)
- (6) 色覚検査
 - ① 仮性同色表
 - ② 色相配列検査
- (7) 角膜内皮細胞検査（スペキュラーマイクロスコープ）
- (8) 超音波検査
 - ① A モード検査（眼軸長測定検査）
 - ② B モード検査
- (9) 光干渉眼軸長測定検査
- (10) 眼底検査
 - ① 散瞳型眼底カメラ（蛍光眼底造影検査含む）
 - ② 無散瞳眼底カメラ（手持ち式）
 - ③ 光干渉断層計（optic coherence topography）

- (11) 前眼部検査
 - ① スリットフォト
 - ② 前眼部 OCT
- (12) 涙液分泌検査
- (13) 眼球突出検査
- (14) 挙筋能検査
- (15) 調節力検査（石原式近点計）
- (16) 電気生理検査
 - ① 網膜電図
 - ② 光覚検査
- (17) 両眼視機能検査
 - ① SG テスト
 - ② Titmus stereo tests
 - ③ Lang stereo test
 - ④ TNO test
 - ⑤ Worth4 灯試験
 - ⑥ 大型弱視鏡
- (18) 網膜対応検査
 - ① After image test
 - ② After image Transfer Test
 - ③ 不等像検査
- (19) 眼位検査
 - ① Cover -uncover test
 - ② Alternate cover test
 - ③ Single prism cover test
 - ④ Alternate prism cover test
 - ⑤ AC / A ratio
- (20) 眼球運動検査
 - ① 9 方向むき眼位検査（眼位写真含む）
 - ② 輻輳検査
 - ③ Hess 赤緑試験
- (21) 介助
 - ① 椅子
 - ② 歩行
 - ③ 椅子・ベッドの移動

他、必要に応じ研修内容を変更、または加える事もあり。

視能訓練士実習受入要項

眼科 視能訓練士における臨地実習は「高知大学医学部附属病院受託実習生規則」に基づき、下記の要項で実習生受け入れを行うこととする。

1. 実習目的

基本的な視能学理論と実践技術の統合を目的とする。臨床実習では医療チームの一員としての責任と自覚を養う。

2. 実習対象者

厚生労働省、文部科学省が指定する視能訓練士の養成施設に在学しており、視能訓練士としての知識、技術対応の習得を目的とする。

3. 実習期間および実習時間

原則として2週間以上、6週間以内とする。

月曜日から金曜日の8時30分から17時15分まで（休日、祝日、緊急災害時等を除く）

4. 実習部署（見学を含む）

外来（眼科）、病棟、NICU、ICU、手術室他

5. 評価方法

レポート

各症例をSOAP方式でまとめ、疑問点を目的、方法、結果、考察として論述する。

臨地実習カリキュラム

1. 実習

(1) 視力検査

- ① 遠見視力（裸眼視力、矯正視力）コンタクトレンズ・ピンホール含む
- ② 近見視力（裸眼視力、矯正視力）
- ③ 視運動眼振誘発検査
- ④ **Teller Acuity cards**
- ⑤ 森実ドットカード

(2) 屈折検査

- ① オートレフラクト・ケラトメーター（据え置き型・手持ち型）
- ② 検影法
- ③ 眼鏡度数測定検査
- ④ 瞳孔間距離検査

(3) 視野検査

- ① **Goldmann** 視野計
- ② **Humphrey** 視野計
- ③ フリッカー視野計（CFF）
- ④ アムスラーチャート

(4) 角膜検査

- ① 角膜形状解析
- ② 角膜知覚

(5) 眼圧検査

- ① 非接触式眼圧計
- ② 接触式眼圧計(i-care)

(6) 色覚検査

- ① 仮性同色表
- ② 色相配列検査

(7) 角膜内皮細胞検査（スペキュラーマイクロスコープ）

(8) 超音波検査

- ① Aモード検査（眼軸長測定検査）
- ② Bモード検査

(9) 光干渉眼軸長測定検査

(10) 眼底検査

- ① 散瞳型眼底カメラ
- ② 無散瞳眼底カメラ（手持ち式）
- ③ 光干渉断層計（optic coherence topography）

(11) 前眼部検査

- ① スリットフォト
- ② 前眼部 OCT

(12) 涙液分泌検査

(13) 眼球突出検査

(14) 挙筋能検査

(15) 調節力検査（石原式近点計）

(16) 電気生理検査

- ① 網膜電図
- ② 光覚検査

(17) 両眼視機能検査

- ① SG テスト
- ② Titmus stereo tests
- ③ Lang stereo test
- ④ TNO test
- ⑤ Worth4 灯試験
- ⑥ 大型弱視鏡

(18) 網膜対応検査

- ① After image test
- ② After image Transfer Test
- ③ 不等像検査

(19) 眼位検査

- ① Cover –uncover test
- ② Alternate cover test
- ③ Single prism cover test
- ④ Alternate prism cover test
- ⑤ AC / A ratio

(20) 眼球運動検査

- ① 9 方向むき眼位検査（眼位写真含む）
- ② 輻輳検査
- ③ Hess 赤緑試験

(21) 介助

- ① 椅子
- ② 歩行
- ③ 椅子・ベッドの移動

2.見学実習

(1) 眼底検査（蛍光眼底造影検査）

(2) 視能訓練

① 斜視訓練

② 弱視訓練

(2) 眼科手術

ライブ又はビデオ動画にて

実習コース別カリキュラム

2 週間コース		
1 ヶ月コース		
6 週間コース		
1.有効な視能検査の習得 2.病態に沿った視機能検査の理解	1.視能検査の目的を説明できる 2.視能検査の方法が説明できる 3.視能検査の適応の類別ができる 4.視能検査の道具・機器などを適切に使用できる	1.個々の病態の症状から、視能検査を判別できる 2.個々の病態における視能検査の適応、不適応が説明できる 3.個々の病態における視能検査の結果から考察できる 4.個々の病態における視能検査の留意点を述べられる